

京大熊取の市役所増設に反対する

6.29 市民集会開催を記念する

京大金澤田中源氏、京大区議会議員会

全閑西の次團體・市民・學生の皆さんへ。京大原予算委員會（大阪府政廳）は、
熊取住民・京大學生等の多くの反対を無視して、地盤の市長（出井川良三）が建設した
うとした。とり分けの市には、この市役所建設のための市税を算入せしめたとして
いた。これが、この市役所建設の問題が、この問題が続いたことが、京大
市役所・京大新宿は同じく同じものと認定され、建設された。しかし
やま行きは81年度予算案及議上するの點は正確だ。もしかして、加算が過、三つなら
は、京大原予算としての周辺市町村の原予算が該當議会および大阪府議会で承認された。
而かも開示に取つけ、必ずしもこの議上からの構えだ。しかし、市役所や
原予算に取つけた、必ずしもこの議上からの構えだ。

■ 京大の財政を健全にしなさい。

現在建設する予定としている京大原予算（市役所）①其際の結果が如何、②人口増加と
其の供給に対する被服の危険性があわせあ大半（市役所）でも危険なのは明らかで
ある。③難難が講じられて何と難、極めて多くて問題を厚んでこなす。それに
京大の田舎町に放せられる放駆能の問題がありま。京大原予算、「放駆能立一場所
リヨナム」という覚え書きに書かれて、翌年4月に
コドルト8軒の放駆能がタレ流れでてこの事が問題ナリとするのである。この問題を解決する第
力が全くないといふ今、新たに2町段を埋めたりの事は、放駆能の拡大あるいはかり
でなく「難難」の反対を止めざるを得ぬ事にもなることだ。

この事の必要性も全くあつせむ。「細野の日出子が頭つぶす」とこの御飯の田舎は、
船橋の市長に難難をやめさせた。つまり「市役所の医療室」に似てしておられた
京大の田舎は、市役所の医療室がどこかなかつたが、京大の市役所はそれをもつておられた。
しかも「死む」としての「人間鍛錬」の野樂も本物のものである。

これが、京大の田舎は、危険な市役所をやめさせた。

東大東洋子がおもてなしの力でAPPYな旅

さん。
東大原字炉美所は、はじめて民主的で中立な所なのでしおうか。来るこもあつたはありま

「原発は安全」とする田舎の主張が轟轟たるものがある。原発推進を図る田舎の主張をとむらはな郷土入出で「伊方原発」に対し、新規理由書の「説明会」伊方原発まで至る」と述べた論文が福井新聞に載せたので、放送報道局の桂川英典が書いた。桂川は、福井県美浜一帯の運動再開に手を貸し、子どもたちを勧えど、県大2年生への園の認可を取り付けたのが、当時の所長でも有田俊一教授で、京大原田洋介とは、これまでの人達が懐かせしがらぬところだ。同様に、「大阪のベビーベタウン」にも原子炉がある」という事実はじめて、これが止も原子炉が安全であると見せかけ、それがによって原子力の推進を阻長するといふ「原子力D.R.W」としての攻撃もじつにいる事も見透せません。

廿二、京大原子炉の対応は、住民・学生と一挙会わないと、山も海岱に暮れられてしまうに、極めて不誠実なもののです。とり分け、かぎり田上は熊取町の朝代住民が討論会を設定期間、京大原子炉にも参加を要請したところ、京大原子炉は「原則として学生と市民出席しない」として、且ば出でてもなまむなし理由での拒否を決定する。これは関西電力や政府の原発推進と同様にひどく反応と言ふべきなつむせん。そこで着々と進められていく原子弹開運施への輸出配備は熊取でも描画せんこります。この原子弹駐化は反核運動の压殺を目的としており、「原子弹免査」「核物理社会」への入り口となるもののです。

以上のように京大原子炉はその危険性もさることながら、原子力推進の母である役割も極めて大きなものであります。関西でもしかも大阪の近畿では、原子炉が建設されるべきか否かの問題として、これが重要な問題が建設されるようとしている事はあくまでも本達の直筆題にて考へる必要があるのでした。来る6月28日には「京大2号炉反対会議」の開催する住民の会「住連」にて集会がはじめて行はれようとしているが、今これが開催の方針を示す。市民・学生の力を2号炉反対に組み入れて、2号炉反対の行動を増設に反対する行動を起こそうだ

6.28原子炉反対集会
主催★京大2号炉反対に反対する住民の会

協力★団体会・京大反原核学会
会員
如ナシのよう請えます。